

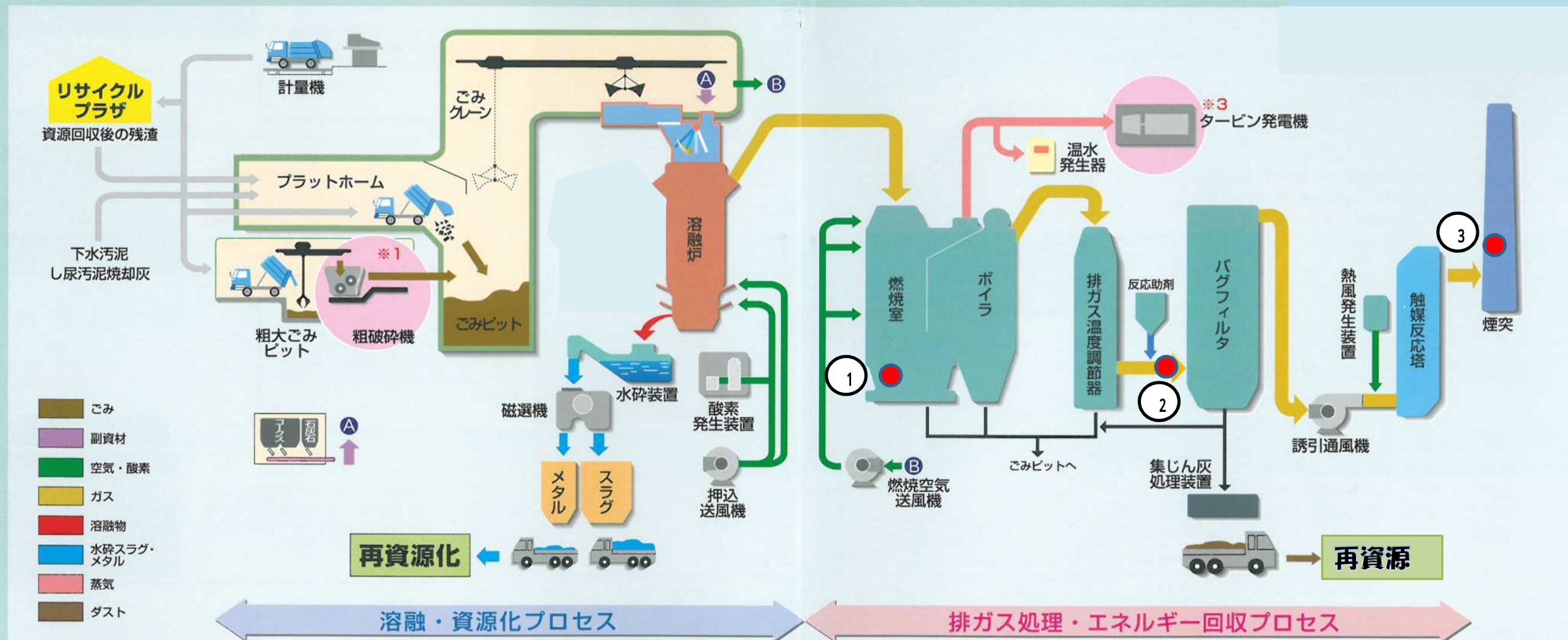
溶融処理フロー

溶融・資源化プロセスと排ガス処理・エネルギー回収プロセスを持つ最新のシャフト炉式ガス化溶融施設です。

燃焼室ガス温度測定箇所

集塵器入口温度測定箇所

一酸化炭素温度測定箇所



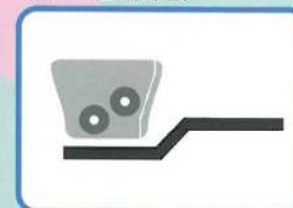
■主要設備概要

受入供給設備	ピット・アンド・クレーン方式
粗大ごみ粗破砕機設備	12t/5h (2軸回転剪断式)
溶融炉設備	コークスベッド式ガス化・高温溶融炉
溶融物処理設備	水砕・磁選・ホッパ方式
燃焼設備	旋回燃焼方式
燃焼ガス冷却設備	自然循環式廃熱ボイラ
排ガス処理設備	バグフィルタ、反応助剤吹込方式 (脱HCl、脱SOx) 触媒方式 (脱NOx、脱ダイオキシン類)
余熱利用設備	蒸気タービン発電機 [定格3,000kW]、温水発生器

■排ガス環境対策

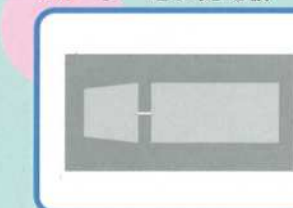
ばいじん量	0.02g/Nm ³ 以下
硫黄酸化物 (SOx)	50ppm以下
塩化水素 (HCl)	50ppm以下
窒素酸化物 (NOx)	100ppm以下
一酸化炭素 (CO)	30ppm以下 (4時間平均値)
ダイオキシン類	0.1ng-TEQ/Nm ³ 以下

※1 粗破砕機



冷蔵庫、自転車、タンスなどの粗大ごみを溶融炉へ投入しやすい大きさまで破砕処理します。

※3 タービン発電機



ボイラから発生する高温高圧蒸気によって最大3000kWの電力を発電します。